

県庁で行われている定例記者会見などから、**知事の発言や方針**を紹介して、**県政の新たな動き**をお伝えします。

HOT NEWS

県政 ホットニュース

今日はあなたが奈良県知事!
「1日こども知事」



記者からの質問を受けるこども知事

8月24日、県庁で、県内在住の10人の小学5・6年生が知事の仕事を体験する「1日こども知事」が行われました。この取り組みは、こどもたちに県政に対する興味や奈良への愛着を深めてもらうとともに、次代を担うこどもたちの純粹な夢を育むことを目的としたもので、今年で6回目となりました。

任命書を交付されたこども知事は、県議会本会議場での就任挨拶後、記者会見場で、「ツリーハウス



就任挨拶をするこども知事

図書館を作りたい」、「音楽の都・奈良」計画を実行したいなどの斬新な施策を発表し、新聞記者などからの質問にも堂々と受け答えしました。

その後、荒井正吾奈良県知事と奈良の食材を使ったお弁当で会食。さらに執務体験として、県の防災対策および「国民文化祭」「全国障害者芸術文化祭」についての概要説明を受けたり、せんとくんと交流体験をしました。

問 県政策推進課 ☎ 0742-27-8472 FAX 0742-22-8012



壇上で堂々と質問する高校生議員

高校生議員は、手話言語の普及と推進、ユーバーサルデザインを取り入れたまちづくり、文化施設の充実のための施策、さらに、高齢者が生き生きと暮らせる地域

8月18日、今年で5回目となる高校生議会が開かれ、県内6つの高校から30人の「高校生議員」が参加しました。

始めに、川口議長から「皆さん」の発言は、私たち県議会議員と同様に県政に反映されると思うています。この経験を通して世の中の皆が幸せになるように頑張つてもらいたい」と激励を受けました。

高校生議員は、手話言語の普及と推進、ユーバーサルデザインを取り入れたまちづくり、文化施設の充実のための施策、さらに、高齢者が生き生きと暮らせる地域で学ぶ生涯学習など6つの提言もを行い、全て満場一致で可決されました。

荒井知事は「今日の経験をもとに、住みよく魅力のある奈良県づくりのために、皆さんのが今後とも活躍されることを期待しています」とエールを送りました。

その後、「若者の政治への参加」をテーマに、議員体験の感想や選挙年齢が18歳以上に引き下げられたことなどについて、県議会議員と意見交換が行われました。



県政への質問・提言を終えて

みんなの声を県政へ!
「高校生議会」開催



問 県議会事務局 ☎ 0742-27-8950 FAX 0742-23-1404

「文化の力で奈良を元気に！」 奈良県大芸術祭開幕

県内各地で様々な文化芸術イベントが行われる「奈良県大芸術祭」は、今年で3回目を迎える、「国文祭・障文祭なら2017」のプレイベントとしても開かれます。



知事による開幕宣言でスタート

初日は、荒井知事の開幕宣言でスタートし、スペシャルゲストのすみれやラブリがランウェイを歩き、古代と現代、新旧の文化が融合したステージが繰り広げられました。2日目はスペシャルアーティストのBENIをはじめ多くのアーティストが奈良の夜を盛り上げました。奈良県大芸術祭は11月30日まで多くのイベントが開催されます。



橿原神宮でのファッションショー

「国文祭・障文祭なら 2017」 1年前プレイベント

第27回紀伊半島知事会議



会見を行う三県知事（左：仁坂和歌山県知事、右：鈴木三重県知事）

ルの共有化や共同研修の実施、学生同士の交流等について、情報交換・情報共有しながら連携を図つていきます。

地域の振興と活性化を図るため、広域的課題について協議し、一体的かつ総合的な施策の展開を図ることを目的として、毎年開催しています。会議には荒井知事、三重県の鈴木知事、和歌山県の仁坂知事の3県の知事が出席し、林業振興や観光振興、道路・交通対策、大規模災害対策などについて意見交換を行いました。

この中で、林業振興では3県が森林の環境管理や林業を担う人材の育成について連携することで合意しました。具体的には、教育

